

楽しかった

友達がたくさんできた

大総小六年

鈴木千映美

はじめての飛行体験——。出



カヌーで川下りに挑戦

発する前から、ドキ、ドキ、ワクワク。今回乗る飛行機は、日本エアーステム135便。窓際の席には、なれませんでした。見たが、見るかぎり、飛行機中の景色は、雲の様に辺り一面まっ白。着陸し、北海道の釧路空港に着いたときは、寒くて、上着をはおるぐらい寒かったです。空港から宿泊先の厚岸町までバスで行く途中、草原に牛や馬がいるのを、あちらこちらで見

られました。今回、宿泊するのは、厚岸少年自然の家。部屋は、みんな知らない人でしたが仲よくなりました。

二日目——。交流会もかねて、地引き網で魚をとりました。カモメの群れに小魚を投げるとすばやくわえ、あつという間に食べて飛んでいきました。

交流会では、北海道の子と蛙の魚料理をこちそうになり、おいしかったです。北海道の子と別れ、次は、カヌー体験。水草がおいしげる大自然の中で、三人乗りのカヌーに乗りました。最初なれず、90度回転したり、あちらこちらにぶつかったりしましたが、だんだん慣れて、すいすいこげるようになりました。これが終わると、宿泊先近くにある温水プールでひと泳ぎしました。

そして、北海道最後の夜、思い出作りに七宝焼のブローチをつくりました。棒で絵をかき、高熱で焼くものです。私は焼く時落とすし、やりなおし。でもなんとか花がらの七宝焼ができました。

三日目——。厚岸少年自然の家を出たら、海事記念館というところへ行きました。

ここには、小さな水族館があり、いろんな魚が見られました。さらに上には、展望室があり、

厚岸町の海がながめられました。そして、味覚ターミナルという所で、昼食に北海道名物ジンギスカンというお肉を食べました。本場のジンギスカンは、口に言えないほどおいしかったです。そして、お土産も買い釧路空港へ行きました。帰りの飛行機は、運よく窓際で東京ディスプレイランドや千葉マリンスタジアムがよく見えました。そして、羽田空港に着き、出ると——。「暑い」北海道とはくらべものにならないほど暑かったです。そして、横芝に帰り、無事、今回の北海道研修は終わり、今回の研修で友達もたくさんでき、良い思い出になったと思います。

